

6. 地球の温暖化防止につながる取組について

(1) 現在取り組んでいる項目・今後取り組みたい項目

◇【現在】は「詰め替え可能な商品を購入する」が8割台半ば

◇【今後】は電化製品の省エネ化が多い

問 18 地球の温暖化防止につながる取組を行っていますか。また、現在取り組んではいないが今後取り組みたいと思うことはありますか。(〇はいくつでも)

	n = 1, 127	【現在】	【今後】
1 照明をこまめに消す, 冷暖房の設定温度を適正にするなど節電をする		81.7%	11.4%
2 ごみを減らすため, 資源物のリサイクルに積極的に努める		72.6	17.0
3 ものは無駄遣いせず, 食べ物は残さないように計画的に購入する		50.8	30.3
4 浴室や洗面所で水を出しっぱなしにしないなど節水をする		78.1	13.3
5 シャンプーや洗剤などは, 詰め替え可能な商品を購入する		85.3	6.8
6 買い物にはマイバッグを持参する		50.6	35.0
7 エアコンを緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする		19.9	49.7
8 冷蔵庫を緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする		20.1	49.2
9 テレビを緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする		32.9	40.0
10 住宅用太陽光発電システムを設置する		4.5	42.2
11 高効率給湯器を設置する		10.6	34.2
12 公共交通機関や自転車, 徒歩での移動を心がける		28.5	30.4
13 エコドライブ (アイドリングストップ, 急発進急加速をしないなど) を心がける		41.4	23.1
14 マイカーを低公害車 (ハイブリッドカー, 電気自動車, LPG車, 天然ガス車) にする		9.7	45.6
15 マイカーを低燃費型自動車にする		28.0	32.3
16 地球温暖化防止の講演会・イベントなどへの参加		2.6	33.6
17 自治会や市民団体などが主催する環境保全活動 (清掃・緑化・美化など) への参加		15.5	31.7
18 その他		1.1	1.8
(無回答)		2.9	7.8

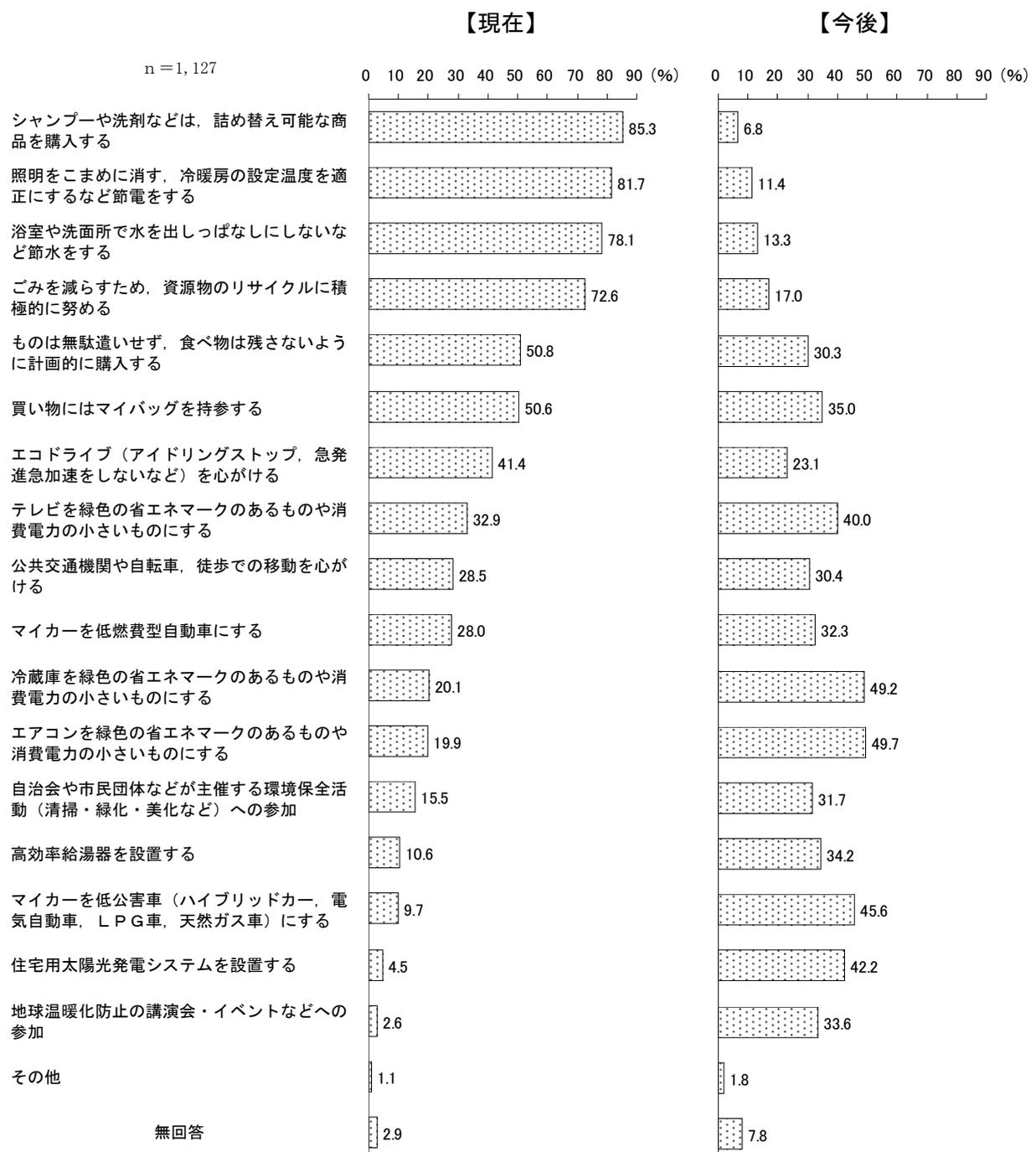
地球の温暖化防止につながる, 現在, 取り組んでいる項目と今後, 取り組みたいと思う項目の2つに分けて聞いた。

【現在】は, 「シャンプーや洗剤などは, 詰め替え可能な商品を購入する」(85.3%) が8割台半ばで最も高く, 次いで, 「照明をこまめに消す, 冷暖房の設定温度を適正にするなど節電をする」

(81.7%) が8割を超えており、「浴室や洗面所で水を出しっぱなしにしないなど節水をする」(78.1%)と「ごみを減らすため、資源物のリサイクルに積極的に努める」(72.6%)がともに7割台と続いている。

【今後】は、「エアコンを緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする」(49.7%)と「冷蔵庫を緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする」(49.2%)がほぼ5割で高く、次いで、「マイカーを低公害車（ハイブリッドカー、電気自動車、LPG車、天然ガス車）にする」(45.6%)、「住宅用太陽光発電システムを設置する」(42.2%)、「テレビを緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする」(40.0%)の3項目がいずれも4割台と続いている
(図IV-6-1)

<図IV-6-1>全体

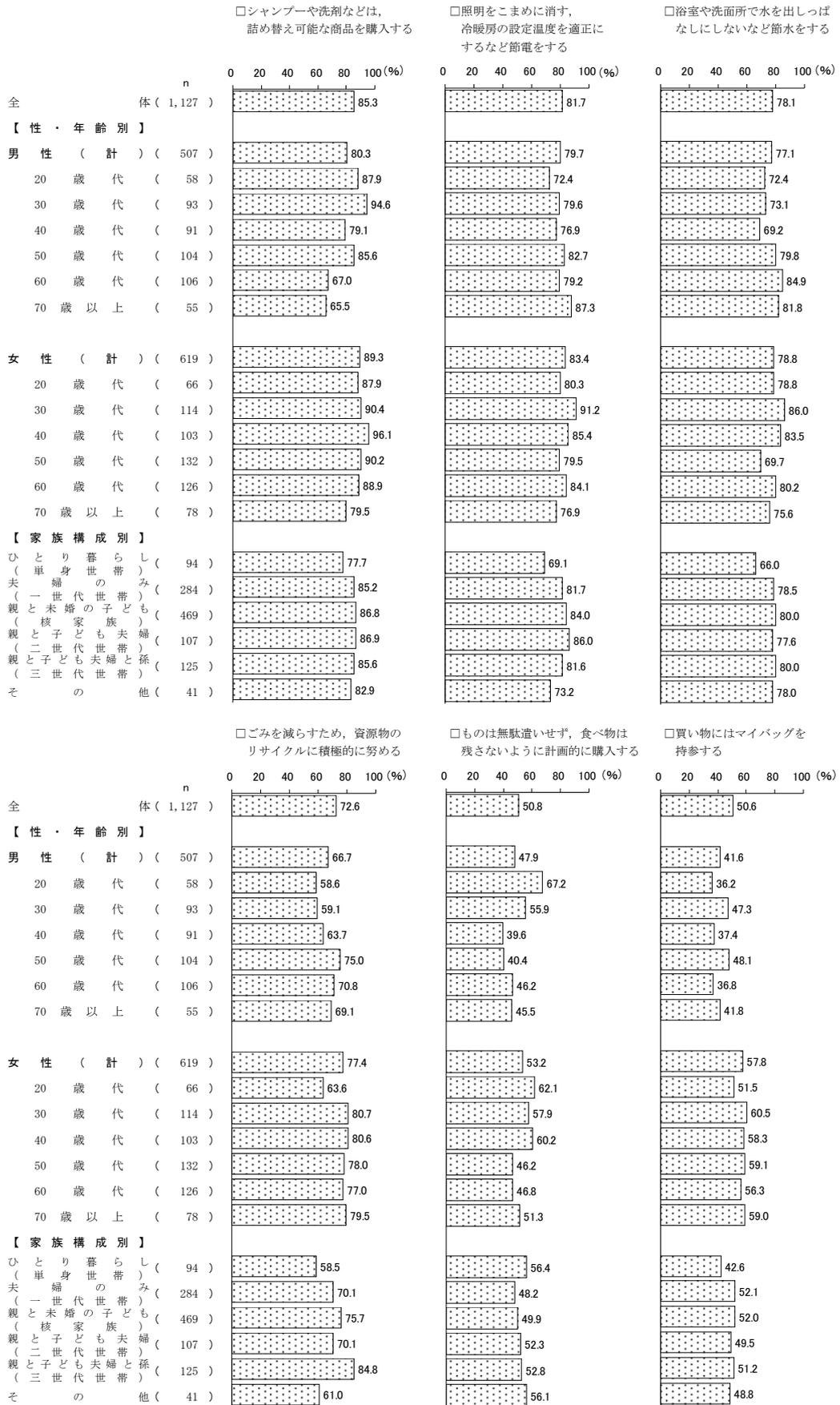


上位6項目について性・年齢別で見ると、【現在】は「シャンプーや洗剤などは、詰め替え可能な商品を購入する」が<女性/40歳代> (96.1%)、<男性/30歳代> (94.6%)、<女性/30歳代> (90.4%)、<女性/50歳代> (90.2%) で9割台となっている。「照明をこまめに消す、冷暖房の設定温度を適正にするなど節電をする」は<女性/30歳代> (91.2%) で9割を超えている。

(図IV-6-2)

家族構成別で見ると、【現在】は「シャンプーや洗剤などは、詰め替え可能な商品を購入する」が各世帯で8割台となっているが、<ひとり暮らし(単身世帯)> (77.7%) のみ7割台となっている。「照明をこまめに消す、冷暖房の設定温度を適正にするなど節電をする」は各世帯で8割台となっているが、<ひとり暮らし(単身世帯)> (69.1%) のみ6割台となっている。(図IV-6-2)

<図IV-6-2>性・年齢別／家族構成別【現在】（上位6項目）



上位6項目について性・年齢別で見ると、【今後】は「エアコンを緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする」が＜男性/50歳代＞（60.6%）、＜女性/40歳代＞（59.2%）でほぼ6割となっている。「冷蔵庫を緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする」は＜女性/40歳代＞（57.3%）、＜男性/20歳代＞（56.9%）で6割近くとなっており、「マイカーを低公害車（ハイブリッドカー、電気自動車、LPG車、天然ガス車）にする」は女性の各年代で4割となっているが、＜女性/70歳以上＞（24.4%）のみ2割台となっている。（図IV-6-3）

家族構成別で見ると、【今後】は「エアコンを緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする」が＜親と子ども夫婦と孫（三世代世帯）＞（53.6%）、＜親と未婚の子ども（核家族）＞（53.1%）で5割を超えており、＜親と子ども夫婦（二世帯世帯）＞（50.5%）でほぼ5割となっている。「冷蔵庫を緑色の省エネマークのあるものや消費電力の小さいものにする」は＜親と子ども夫婦と孫（三世代世帯）＞（52.8%）、＜親と未婚の子ども（核家族）＞（51.2%）で5割を超えている。（図IV-6-3）

<図Ⅳ-6-3>性・年齢別／家族構成別【今後】(上位6項目)

